

メイン会場訓練

8月30日(日) 9:30~12:00
会場 中央卸売市場北部市場

サブ会場訓練

8月30日(日) 16:00~17:40
会場 市立宮前平中学校



平成
27年度

川崎市総合防災訓練



各訓練項目のご紹介～メイン会場訓練編

- **応急救護訓練(訓練エリア内)** 9:35~9:55
地震発生直後、消防や警察などの救出救助が得られない段階において、地域の仲間が倒壊家屋の中に取り残された方などを適切な方法で救助します。
- **初期消火訓練(訓練エリア内)** 9:40~10:00
地震により火災が発生し、消防機関が到着しない段階において、自助・共助により、水バケツリレー、消火器(水消火器)、消火用ホースキットを使用して初期消火活動を行います。
- **ライフライン応急復旧訓練(訓練エリア内)** 9:55~10:20
地震によりライフラインに被害が発生したため、各ライフライン事業者の方が応急復旧作業を行います。
- **情報収集・伝達訓練(訓練エリア内)** 10:30~10:40
道路が損壊し、町の被害状況の把握が困難な中、上空からは消防局のヘリコプター、地上ではオフロードバイク隊が機動力を生かして情報収集を行い、アマチュア無線やタクシー無線により被害情報を伝達します。
- **道路啓開・緊急交通路確保訓練(訓練エリア内)** 10:40~11:05
宮前区道路公園センターの道路パトロールにより、瓦礫や倒木、放置車両などで緊急車両の通行が困難な箇所を発見しました。川崎建設業協会と神奈川建設重機協同組合は重機を使い障害物の除去活動を共同で行います。その後、宮前警察署が交通検問を行い、緊急交通路を確保します。
- **救援物資受入輸送訓練(救援物資訓練エリア内)** 10:00~(15:00)
九都県市から届いた救援物資を、市の物資集積拠点である北部市場で受け入れ、仕分け・配分した後にトラックやバイクに積み替えて避難所へ輸送します。

- **救出救助訓練(訓練エリア内)** 10:50~11:40
崖崩れ現場では、神奈川県警察が崖下に転落した生存者を救出します。
倒壊ビル現場では、宮前消防署が航空隊と連携してビル内に取り残された生存者を救出します。また、陸上自衛隊は倒壊ビルの下敷きになっている負傷者を救助犬訓練士協会と連携し、発見、救助にあたります。
- **応急医療活動訓練(応急医療訓練エリア内)** 10:50~11:40
現場付近に臨時に設置された現場救護所に搬送された傷病者には、川崎DMAT(災害医療チーム)や日本赤十字社の医療チームと柔道整復師が、薬剤師等による業務調整員の支援のもとで傷病者のトリアージなどの医療活動を行います。
- **一斉放水訓練開始(訓練エリア内)** 11:40~11:50
訓練のフィナーレとして、宮前消防署、宮前消防団が会場中央に向けて一斉放水を行います。放水作業を行う宮前消防団の活躍にご注目ください。
- **水防工法訓練(水防エリア:自由参加有)** 10:00~11:20
浸水から我が家を守るための「土のう」作りや、ご家庭で簡単に行える「積み土のう工法」等を訓練します。どなたでも自由にご参加いただけます。
- **水圧体験コーナー(水防エリア:自由参加有)** 9:35~11:50
大雨による洪水等が発生した場合、どのくらい水の力はあるのか?実際に体で感じてみてはいかがでしょうか。どなたでも自由に体験できます。
- **防災フェア(防災フェアエリア・給食訓練エリア)** 9:35~11:55
市内の防災協力事業者、訓練参加機関・団体、行政機関などが防災の取組をパネルや車両展示などで紹介します。(計15ブース)
- **給食訓練(給食訓練エリア)** 11:00~12:00
訓練参加者には宮前区赤十字奉仕団の協力により、自衛隊が作るカレーをご試食いただけます。

読む訓練

皆さんはどれだけ備えていますか

訓練1 地震の心得10か条を確認しましょう。

— 地震が起きたときに何をすべきかご存知ですか —

- 第1条 我が身の安全の確保
- 第2条 素早い火の始末
- 第3条 出口の確保
- 第4条 出火していたら消火
- 第5条 あわてて外に出ない
- 第6条 路地や川辺に近寄らない
- 第7条 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意
- 第8条 避難は徒歩、持ち物は最小限
- 第9条 みんなで協力して応急救護
- 第10条 正しい情報を得て、冷静に行動を

訓練2 家にある物を確認しましょう。

— いざという時のためにどれくらい備えていますか —

- 非常食（缶詰・レトルト食品など）
- 下着
- 靴下
- 毛布
- 飲料水（粉ミルク・離乳食なども）
- タオル
- 洗面道具
- 大きなゴミ袋
- ウエットティッシュ
- ヘルメット（防災ずきん）
- 常備薬
- 救急医療品
- 三角巾・ガーゼなど
- 軍手など
- 携帯レインコート
- 携帯電話・充電器
- 携帯ラジオ
- 電池
- 懐中電灯
- マッチ・ライター
- ローソク
- ロープ
- ナイフ
- 缶切り
- 時計
- 預金通帳
- 印鑑
- 現金（お札と小銭を分けて）
- 健康保険証（コピー可）

訓練3 「メールニュースかわさき」に登録しましょう。

— 登録いただいたアドレス宛てに防災情報を配信します —

【登録用メールアドレス】

空メール（件名及び本文不要）を送信してください

パソコン用：mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp

携帯電話用：mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp



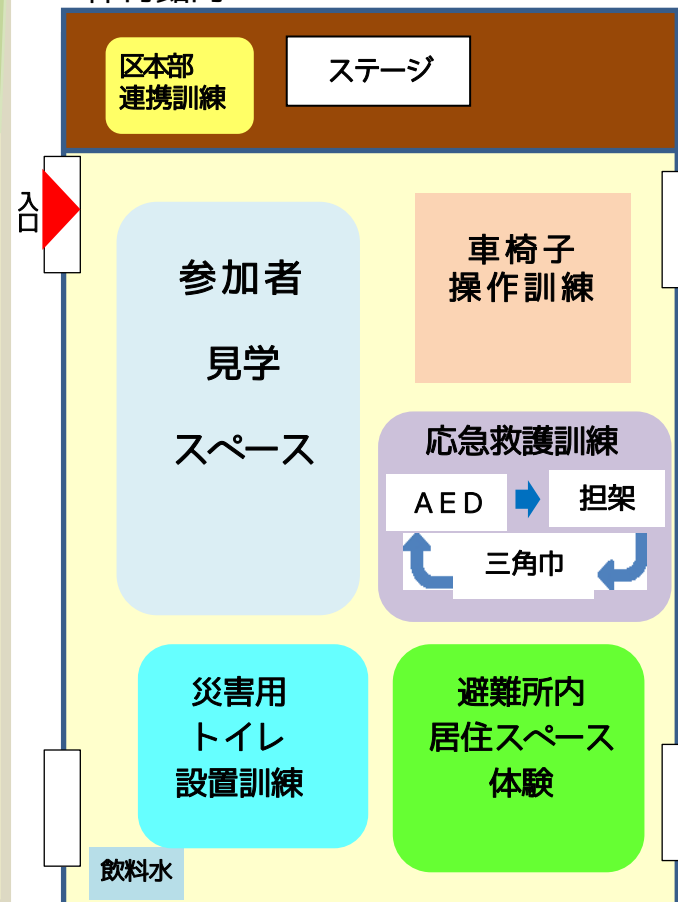
サブ会場訓練



各訓練項目のご紹介～サブ会場訓練編

- **避難者受付・避難所安全点検訓練** 15:30～16:00
避難所運営会議委員による避難者受付、体育館の安全点検を行います。
ペット同行避難者はペット避難場所まで案内します。
避難所を開設するに当たり、避難所が安全に使用できるかなどを確認します。
- **区本部連携訓練** 16:05～16:10
市職員による避難所と区本部の間の情報受伝達訓練を実施します。
- **応急救護訓練** 16:10～16:55
三角巾、AEDを用いた応急救護訓練と担架による搬送訓練を実施します。
（各項目を同時に実施。終了時間を設定。）
- **車椅子操作訓練** 16:10～16:55
傾斜地や段差のあるところでも、安全に車椅子を操作できるように訓練します。
- **災害用トイレ設置訓練** 16:55～17:15
災害用トイレ（レスキューサーブ）の組立の手順を確認します。
また、川崎市の災害時のトイレの現状、収集計画について環境局職員が説明します。
- **避難所内居住スペース体験** 16:55～17:15
体育館に避難者が生活するための居住スペースを設置します。
少しでも心地よく過ごすために、間仕切りを設置するなど工夫を考えます。
- **ペット同行避難訓練** 15:30～17:40
東日本大震災において設置されたペット避難所のモデルルームを使用し、避難所受付時に引き渡されたペットの管理方法を宮前区衛生課職員が説明します。
- **炊出し訓練（屋外）** 15:00～17:30
避難所の備蓄倉庫内に備えられている資機材を活用し、アルファ化米の炊出しや配給を行います。
- **救援物資受入・配給訓練（屋外）** 15:00～17:40
九都県市から届いた救援物資をトラックやバイクで避難所に輸送し、受入確認や避難者への配給を行います。
- **災害ボランティアセンター設置・運営訓練** 15:00～17:15
宮前区社会福祉協議会が中心として運営する災害ボランティアセンターによるボランティアの受入れから派遣までのシミュレーション訓練を実施します。
また、正面入口に活動状況を紹介するパネルを展示しますので、どうぞご覧ください。
- **防災展示（渡り廊下）** 15:30～17:40
防災パネルや九都県市から届いた救援物資などの展示を行います。

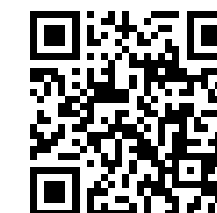
< 体育館内 >



まさかの災害に備えよう！

川崎市の防災啓発冊子「備える。かわさき」は各区役所の窓口で配布しています。

川崎市ホームページ「備える。かわさき」へはこちら



平成27年度川崎市総合防災訓練(メイン会場訓練・サブ会場訓練)参加機関一覧 <順不同>
【協定機関・指定公共機関】(一社)川崎建設業協会、神奈川建設重機協同組合、(公社)神奈川県LPガス協会川崎北支部、川崎市管工事業協同組合、(一社)神奈川県トラック協会川崎サービスセンター、川崎北部市場運送サービス(株)、東一川崎中央青果(株)、浜一運送(株)、(株)松栄運輸、赤帽首都圏軽自動車運送協同組合、川崎市アマチュア無線情報ネットワーク、かわさき市民放送(株)、(一社)神奈川県タクシー協会川崎支部、川崎地区ケア輸送連絡会、(特非)救助犬訓練士協会、東京電力(株)川崎支社、東日本電信電話(株)神奈川事業部、東京ガス(株)川崎支店・東京ガス(株)神奈川導管ネットワークセンター 【医療・福祉・教育関係機関】(公社)川崎市医師会、(公社)川崎市歯科医師会、(公社)川崎市病院協会、聖マリアンナ医科大学病院、(公社)川崎市看護協会、(一社)川崎市薬剤師会、(公社)神奈川県柔道整復師会、(公社)川崎市獣医師会、日本医科大学武蔵小杉病院、日本赤十字社神奈川支部、市立川崎病院、赤十字奉仕団川崎市地区本部委員会・宮前区赤十字奉仕団、川崎市聴覚障害者災害対策委員会、(特非)川崎介護福祉士会、(社福)川崎市社会福祉協議会、(社福)川崎市宮前区社会福祉協議会 【市民団体、学校、民間企業等】宮前区自主防災組織連絡協議会、宮前平中学校避難所運営会議、宮前消防団、宮前地区婦人消防隊委員会、宮前地区少年消防クラブ運営委員会、宮前消防ボランティアの会、かわさき市民活動センター、川崎防災ボランティアネットワーク、(特非)日本救難バイク協会、ペガサス宮前、(特非)ママブラグ、川崎市男女共同参画センター、(株)オスモ、(株)オガサワラ、(株)近藤工芸、(株)サンナイオートメーション、日本原料(株) 【国・県・市の機関】陸上自衛隊第31普通科連隊、自衛隊神奈川地方協力本部溝の口募集案内所、神奈川県宮前警察署、神奈川県警察第一機動隊、神奈川県警察本部危機管理対策課、川崎市